



## 役場だより 役場庁舎移転について 第1号

### ～地区行政懇談会でのご意見・ご質問～

昨年の12月23日から、今年の2月20日までの間、村内7地区で令和6年度行政懇談会を開催しました。令和6年度の地区行政懇談会では、役場機能を現在休校となっている中学校棟に移転する計画について、村民の皆様からご意見を伺うことを中心に実施しました。村民の皆様には、お寒い中、懇談会にご参加いただき、感謝を申し上げます。

この広報では、庁舎移転についていただいたご意見・ご質問を掲載します。

#### ○中学校棟を利用することについて

- ・村民の利便性を考えると（学校敷地は）あまり良くない。
- ・役場庁舎は行政だけでもものではない。村の中心地にあることを考えてほしい。
- ・中学校普通教室棟、コンピューター室棟で役場の業務スペースは確保できるのか。
- ・来庁者の駐車場スペースは確保できるのか。
- ・スペース不足は否めないで、プール敷を更地にする。
- ・学校のプールも消防水利としては必要。
- ・スペース的に足らない気がする。議場とか。
- ・中学校普通教室棟のほか、特別教室を利用する予定はあるのか。
- ・現在の役場は無理。学校はちょうどいい場所
- ・役場玄関のイメージが湧かない。今の昇降口は役場玄関にはならない。
- ・コンピューター室棟、プール専用付属室棟は段差があるが大丈夫なのか。
- ・空きスペースとなっている中学校棟を今まで利用しなかったのが不思議
- ・小学校と同じ建物に役場機能が移転した場合、児童及び教職員と、役場職員及び来庁者との区分、仕切りはどうなるのか。
- ・新庁舎の建築を考えたのか。始めから学校への移転ありきで話を進めていないか。
- ・学校の用途変更で、建設時の補助金返還は生じないか。
- ・現在中学校は「休校」扱い。役場が移転した場合、将来的に「中学校を再開する」という考えから遠のく感じがする。
- ・中学校は現在「休校」であり、廃校とはなっていない。

## ○その他の庁舎機能移転についてのご意見など

- ・小学校児童数が減少した場合、将来的に小学校はどうするのか。
- ・現在の役場庁舎はどうなるのか。
- ・文化財として現在の庁舎は残してほしい
- ・役場機能に移転する場合、予算はどの程度を見込んでいるのか。
- ・場所だけではなく、予算等の数字を示した説明がいいのではないか。
- ・改修工事は遅くなればなるほど工事費が嵩む。
- ・今ある施設を活用し、経費をかけず庁舎整備をする考えはよいと思う。
- ・庁舎機能移転のスケジュール感はどうか。移転はいつ頃を予定しているか。
- ・外部の検討委員会はあるのか。外部の意見も聞くべき。
- ・検討する時間が短すぎる。もっと時間をかけて検討すべき
- ・総務課長が一番詳しいと思われるが出席していないのはおかしい。
- ・水泳授業を外で行うことで、小さい頃から交流の機会が持てることはよいこと。
- ・小学校の水泳授業を木曽町で行うことは、時間も経費も掛かる。
- ・役場庁舎を考える前に、他の防災対策を実施してほしい。
- ・学校体育館が避難所となっているが、雨漏りが生じている。庁舎移転については、体育館を修繕してから考えてほしい。
- ・現在の役場庁舎の耐震化を考えてから庁舎移転を検討すべき。
- ・現在の庁舎があのある場所にあることを考えたことはあるのか。
- ・新しく庁舎を建設することも検討してほしい。学校への移転は反対
- ・農協や郵便局との一体化も考える必要があるのでは
- ・用途変更の手続き、役場庁舎とする手続きはどうなるか
- ・役場利用者は高齢者が増えている。学校はそもそも若い人が使用する前提で建設されている。
- ・高齢者が多いため、できるだけ段差をなくしてほしい。
- ・小川の山村交流センターを庁舎とするアイデアはどうか。
- ・旧営林署跡地に複合施設を建設する考えはないか。
- ・公民館機能を他に移転し、公民館に役場機能に移転する案はどうか。

## ○お寄せいただいたご質問について

ご質問については、懇談会でお答えした内容もありますが、改めて村の考えを取りまとめ、次号以降でお知らせします。